



合言葉

凡事徹底  
「当たり前」の積み重ねが本物になる

学校だより

# 「チーム中部中」

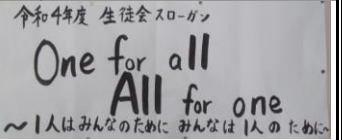
令和4年度 8月号  
No.5

文責  
平戸市立中部中学校  
校長 甲斐田 彰



## 校訓：自主 規律 責任

学校教育目標：ゆたかな心情 たしかな学力 たくましい心身



### 【平和への誓いを新たに】

8月9日（火）ふれあいセンターで平和祈念集会を開きました。

1年生は「長崎の平和」、2年生は「日本の平和」、3年生は「世界の平和」をテーマに、6月から平和学習を重ねてきました。

今年は、ロシアのウクライナ侵攻もあり「戦争の恐ろしさ」と「平和の大切さ」を切実に感じる集会となりました。

11時2分、鐘の音に合わせ黙とうを捧げたあと、中部中学校平和宣言文を全員一致で採択しました。

実行委員を中心に、生徒一人一人が真剣に考えることで、**平和への誓いを新たに**する集会となりました。



### 【ふるさとHIRADOの発展のために】

8月4日（木）未来創造館で「ふるさとプロジェクト会議」が開催されました。

平戸市内の8中学校から16人が集い、中学生同士の交流を深めたり、副市長や教育長に提言を行ったりしました。

本校からは、前田すみれさんと松永あかりさんが参加しました。

初めて参加した松永さんは「この会議は、平戸について考えるきっかけとなりました。また、それぞれの個性をもつ学校の代表の意見を聞くことができ参考になりました。」と笑顔で述べてくれました。



ふるさとHIRADOの発展のために みんなで考えよう！動き出そう！

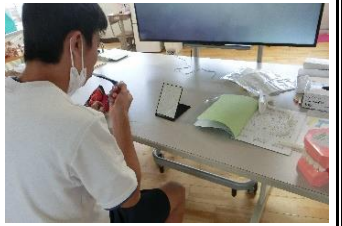
### 【歯と口の健康づくり】

中部中学校では、令和2年度から「**歯と口の健康づくり**」に取り組んでいます。

「お口のカルテ」の作成やブラッシング指導を実施したところ、歯肉の状態が劇的に改善しました。しかし、歯科治療が必要な生徒の**3割**しか受診しなかったため、むし歯は減りませんでした。

令和3年度はPTAとも連携し、歯科受診を勧めたところ、**5割**の生徒が受診しました。生徒が受診しない理由として「今は痛くない」というのがあります。しかし、むし歯は治療しないと「ものすごく痛く」なります。痛くないうちに行くと治療も痛くありません。

令和4年8月末の歯科受診率は**36%**です。「生徒だけの受診」や「学校の早退」をしてもOKですので、早めの受診をお願いします。



### 【平戸市内3高校：2校目】

今回紹介するのは、**平戸高校**です。

平戸高校は、本校の校区である草積町にあり、総合学科の高校です。

医療系・情報系・福祉系の3つの系列があることと、自由選択の授業が多いことが特徴です。

また、制服は男女共用で自分で選んでコーディネートすることができ、アルバイトや携帯電話の持ち込みも許可制となっています。

中学校時代、欠席が多かった生徒でも、平戸高校に進学してから、ほとんど休まず学校に行けるようになったという声も少なくありません。卒業後の進路は進学と就職が半分ずつぐらいです。

生徒の「個別最適な学び」を保証してくれる素敵な高校です。

右のキャラクターは、創立40周年に誕生した「かじ丸くん」で松浦家の家紋である「梶の葉」をモチーフとしています。



### 【置かれた場所で咲きなさい】

8月16日に1週間ぶりに学校に来たら、校舎とアスファルトの隙間から、きれいなユリの花が咲いていました。

「どんなに恵まれない環境でも、自分ができることをすることで、美しい花を咲かせることができるよ。」と語りかけられているようで勇気と元気ができました。



学校だより「チーム中部中」は本校ホームページにカラーで掲載されています。